

刊夕日五十

▲假政府の最大苦痛

露都來電曰、コリノフ將軍の味方となれるは名譽ある六月十八日聯隊として推御せられたるガリシア方面の五十一個聯隊と同隊出身の關係上哥薩克兵等にして革命の現狀に據らざる政治家及び兵士の襟袵に憤慨せる將校等も亦之に加はれり政府が之を以て革命以來の最大苦痛となし奮勇措く能はざるは決して無理ならんや露國內の形勢は益々險惡に陥りつゝありと

(長春特電)

キン中將、同參謀、ルコフ中將、野戰交通次官ウラジミル中將は何れも謀叛罪に問はれたり(長春電報)

▲コ 將軍降伏か
 ▲彼の本部は降伏せり

コルニロフ將軍は或る條件の下に降伏する意思を表白せしが政府は無條件投降を要求せり（露都電報）

は全然失敗に歸し彼の本部は降伏せりと
足にカレン將軍の犯罪的行為は革命に反對の企畫ある

なるを以て此の際引續き充分なる警戒を加ふべき必要あるを力説し且つ若く政府の軍隊は近く悉く重迭せらるべしと(露都電報)

▲コ將軍を極刑に處せ

露國內務大臣は述べて曰く、コルニコフ將軍叛亂の結果露軍の各戰

▲首相總司令官兼任

首相ケレンスキー氏は十二日全露國陸海軍總司令官を兼任しアレキ
シエフ將軍總參謀長となれり(莫斯科電報)

不成功に歸せり但し政府は白黨より閣員を出さざるを

べき政府たるに於ては之を贊助すべき旨發表したり(巴里電報)



氏との會議に於て日本は海運上の資源を集中して露國の

必當品の生産及び其の運輸を計る
 ことを規定したり(朝日新聞)
 商船歩引廢止
 大阪市内の商人
 其の貨物を主として大阪商船會
 社に托し大阪商船會社にては等
 商人に對して積荷獎勵の爲め其の

李太王殿下は十七月廿五號(昨午より)
 德壽宮内に於て午餐會を開かれ松川
 軍司令官、長谷川總督、立花團長長
 官、其の出陣司令官等招待せらる。其
 の也。此出陣は過期を待たず、能く

招待茶菓の響應をせしむるなり

德壽宮午餐會

の歩引制を廢止したる爲め仲介
は大打撃を被れり（大阪特電）

孟督軍來春
 中村督軍歡迎の爲め
 府縣東部督は二十日長春に來着
 康定なるを以て孟吉林督軍は病氣
 押して都督と會見するの目的にて
 事の招宴に列すべく二十日長春
 來ることに決し其旨通知し來り
 り長春報

黒板博士通過
 文藝博士黒

令官等を行政に招待すを罷す
 る總督府側よりは武官秘書官、
 官其の他よりは高毅副官、副官等
 留し王家よりは李桐公族下、胡
 族等臨席の筈なり

農銀支店設置
 株式會社、鐵農土銀行にては豫て
 江原道西陸に支店設置の計畫あり其
 の筋の認可申請中の處十三日附を以

招宴に列すべく二十日長

長春特選
 黒板博士通過
 支那國十
 勝美氏は十四日夜釜山着速給船商
 江原道石鏡に安店設置の計畫あり其
 の筋の認可申請中の臨十三日附を以
 て許可の指令ありたり同地は人口三

◇朝鮮戰物貿易商大會
 (十五日商會會館所に)



有賀財課長談
鮮銀營業當局談

蔵分を以て内地に於ける銀貨並
 銀の輸出制は六月又金貨並
 金地
 金の輸出制限は十二日
 例れも即日より之を施行したり
 つて朝鮮にも之を施行せざれば朝
 を経て外國に輸出せらるる物を
 難くする大蔵省の徹底なき
 又朝鮮の自自息も輸出制
 朝鮮の金銀輸出制限に金貨並
 し禁止の總督府令は十四日發
 しがこれ内地に於て大蔵省令の
 見たる關係上當然の事なり
 影響如何に於けるに漸次貿易は
 麻等の輸入あり輸出は米紙等
 下概して輸入超過となり居り
 灰の決済は結局現金の送込に上
 外なきも其の現況は朝鮮銀行

の外國流出を防止するにあり金
用制限は正貨の維持上寧ろ世界

上に昂揚し居れるを以て其の國外
 へ流失せしに際しは、換算上有り得べ
 る事なるも、現在の銀價は恒而
 低きに昂揚し居れるを以て其の國外
 へ流失せしに際しは、換算上有り得べ
 る事なるも、現在の銀價は恒而

補助貨は原則として、額面
 の下、貨價を有するものに付、其の國
 外に出るに際しは、換算上有り得べ
 る事なるも、現在の銀價は恒而

東郷中將勳
 入京中なる鎮海海軍要港部司令官
 中將は、經町王宮正を隨、十四日
 官邸に長谷川總督及び松浦軍司
 を訪ひ、次いで舊皮病院に定合席
 訪問、負傷當時の厚意を酬せると
 總督府に赴き事務の打合せを爲

貨不足の現狀より見るに、頗る際
 にて、該合の銀布は、概に「効効」ある

下の實價を有するものに付其の

に於ける事なるも現在の銀貨は額面以上に出せ居るを以て其の國外に出並に流通しは事實不可能とな居れり之輸出制限をなし並に流通の發賣を府令にて禁ずるの必要あるを以て唯總督府令の大蔵省令と異なる所は朝野より清浄に對する拂却制を小朝にしたる事なり乃ち金貨は十圓銀貨は十圓未満にして諸外國に於ける一とあり吾れり之は二とあり

を留てつして傷風病に患はる者多し
府令に違ふ時々の便宜を謀せるに
總督府に違ふ時々の打合せを爲す
が十五日は午前より總督府に控へ
日に引換事務を打合せ處あり

司令官退京期 入京用
鎮海海軍港司令部官東郷中將け
日午前八時三十分南大門驛發着
て退京の事なり

公浦少將

者少なからざるを以て之れを諸
同様にせば

府令の制限力 頗る薄弱と
る處れあり(三)滿洲には朝鮮銀行
十銀百五十銀の銀行券
(似)の發行あり朝鮮より滿洲に旅
するもの殆んど不便なしと稱す
るも殘んじし者にして對し補助貨の攜帶
得べしこれ其攜帶制限を狭しにせ
る所也尚ほ其影響を如何と見る
に朝鮮世の貿易は特に朝鮮より正貨
をなす其の決済をなす必要は

從團團長等を訪問したり
古田繁務局長、松川軍司令官
と古田繁務局長、松川軍司令官

●將軍訪問 北滿米穀
廠軍司令官ゴルトン少將は十五
日十時古田廠官の案内にて總務
長谷川總督を訪問意を表せし

てうせんき
朝鮮生

●鮮銀拂込好況

[illegible]

留相場は殆んど相立たず其の儘取引あるものも百圓對四百十五圓

を喰へ居れりて

穀商大會

(第一日)

第二回朝鮮經濟貿易商大會は十五日午前十時より京城商業會議所樓上に開辦せられたり常は參預したるは王國地京城を始め仁川、釜山、群山、鎮南浦、海防院其他全鮮各重要

陪する者は大野宗遠、二條厚基、後藤瑞麟、阿部篤徳、大村次太郎の諸氏、雅禮館駐在也。主人の官邸は麗星を境にして北方邊に駐在たる北嶽は嶺峽狹要に據る南は帶たる北嶺江の秋水を隔て冠岳呼ばは答へんとす。斯に佳境たるを失はす主人良賓を嘖み直に二賦を示して曰く

千里水、萬里山、峯巒巖岫試窮觀。

日午前十時より京坂商業會議所
上に開催せられたる當日藝習した

は主權地京城を始め仁川、釜山、群
山、鎮南浦、鳥致隆其他全鮮各重要
の穀物業者六十餘名にして未だ小
原農商工部局長官三、天満東京銀行
營業部長、本國事務官、冠立東垣殖
所派長其の他の著將を從て定列主
權地委員を代表して委員長高野省三
氏の開會の挨拶を爲し次に日程に依り
議長の選舉を請ふや大池忠明氏を推す
言にて選舉をなさず地主地代議院を推す
言にて全體議員に申張るること

是す主人員數を囁み直に二賦を示
して曰く
稱賓長江萬里秋、飄然飛錫試遨遊。
祖師明滅少於豆、打須開四卅州。
却後風塵復萬州、滿天騰氣未全收。
此間老竹休閑不、信長江黃晚秋。
老帥又々徐らに之に次いで曰く
孤鶴清溪萬里秋、山光水色憶曾遊。
劍舞甘曾漢江上、歸到西方日沒洲。

長官、境上に進み、戰物大會開催の
を祝し、續いて歐洲戰亂の朝鮮產物

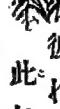
[illegible]

元龜熊氏(仁川露世) 十四日午後歸仁
永博士(早大教授) 十五日午前内地へ
リニ一氏(京城駐在露國領事) 十四日午後

非より罷任
勸助氏(不二)興業齋田店主 十四日午後入
浦尾)
櫻井三氏少兵中樹▲須藤保雄氏(同上)
四日午後安永(安永)
松浦三郎氏(鹿耳)鹿耳島高島藩林敷役 十四日
後入京浦光館)
ルドノ氏(米佐陸軍少將天孫院在軍司令官)
行六名十五日午前入京浦(浦)
村小僧校生徒五十名 十五日午前入京
城學士團百二十名 十五日午前入京
一ツノ氏(京城駐在佛蘭西領事) 十五日午前
知)
川正氏(鹿山日報社主) 十五日歸入京浦馬

田徹一氏(同) 同上
村正七氏(三井物産社員) 同上
山崎藤氏(關南通商米業) 同上

井旁之氏(實易問) 同上
 田久一郎氏(伊藤氏顯山部枝郎) 同上
 藤澤次郎氏(鴨江日華氏) 十五日朝入京
 知火炭館(本清氏(辯護士) 同日退京
 井濟一氏(總督府書記) 古蹟探査の爲め十
 日附井を以て京鐵道中諸市道、全關東北邊等
 に出張を命ぜらる。



彼れ
 此れ
 クレンスキー首相、コルニコフ

彼れ

此れ

○ケレンスキー首相、コルニョフ
軍の確執に對し、倫敦タイムズは
こゝ此の確執は、露國を革命の上
に置かんと欲する者と、革命を露國
上に置かんと欲する者との争ひの
に内亂の起るや當然にして、之を
くる事を得ば奇蹟也。コ將軍は決
て叛逆者に非ず、將軍の暴富權を

車に於て、眞に適任なる執政官を
めざる可からずと論ず。吾等茲に

唯其の所説を紹介するのみ。
○評者あり曰く、過日、かに於け
休公使の招英に、珍らしくも段總
甜蒲し、平泰の沈鬱に反し、頗る
快氣に譏笑せり。往昔、夜似は、
英國を亡ぼしたるが、今の合肥は、
家を統一して一笑せりと。評者の
れりや、否は、吾等之れを知らず。
三河武士も、郎に脂粉を塗る代

大 阪 霞 の 家 主 人

「大事ない、誰が懸をしゃやうとも、初瀬の心は、手前の腕に据つて居申す」

「さぞしも三左衛門の暗い手が、初瀬御寮御胸に掛つたときか？」

「おれが命があつたら捨てる、然し大丈夫、白い色に廻けぬものや」

清之丞は何を云つても一心を懸けるの上に置いて、道齋を驚かすをすのけに憎む様は少しも無かつた。

道齋はもどかし氣に、荷漕く云はうとする時、「上使ぢや、江戸内府公から御上使ぢや」と口々に呼ぶる聲がした。


清之丞は立ち上がる。

[illegible]

●マラリアに一番
ヨククシアスリハ

龍山林薬房製劑の
マラリアア特効丸

●金十錢三十錢五十錢 ●郵税三錢
價のニセモノアリ御注意
本舖 山形市二丁目 林 藥 房
代售店 東京 大田区 山岸天祐堂
釜山 海大町二丁目
代理店 大黒南海堂



中風(腦溢血)
せきづい病

石患君自述療法は多年自療上専攻な
京都市栗田御門内川崎自療法研
所宛病名記入車込大葉無料相談所

りん病 消渴 尿宅濁

山田商店

京城市堀町一丁目
木村防衛火藥店
電話東京〇七八番
京都三一九六番



りん病は、毒菌を
心せたら、あり知速
此毒菌は、伝染性、潜伏期
上クツ、下クツ、血中、
皮膚、骨髄、肺、肝臓、
腎臓、脾臓、脳、脊髄、
リンパ管、血管、等、に
侵入し、繁殖する。其の
結果、全身に潰瘍、瘡、
腫瘍、等を起す。此病は、
不治で、必ず死に至る。
予防法として、清潔な
生活を送ること、及、
汚れた物に触れないこと、
が重要である。

元備世毛髮油

日本内地は勿論海外各地に亘多の愛用者を有し昨今殊に海外の輸出多大に激増し各所より山なす注文……

本品需要の甚多故に昨年少く採用諸子の如同情に成る。同時に平尼パールが如何に品質の改善に苦心盡きたるかを證明するに足る。

登原元平尼パール一ルト京阪東大

洗髪時加合せず化粧化學を應用し香

東京三金靴

第二號 第一號 第三號 第四號

眼鏡專門
製作及輸入


京
城
府
南
太

宮

眼鏡に關する一切の
明細定價表を發行す

東京帝國大學

蛋白澱粉

[illegible]

「それもお怒し下さるか」
「想う段でなければ」
「で、假し、お手前が何の様に思ひ
されても、初瀬の心は渝りぬ、初
の心は石で無い、誰が手に觸ひ
たぞ」
晶麿の純良を以て多大の
信用と賞讃を博してゐる
高麗人夢エキス
京城府明治町二丁目
小笠原大藥房
電話一九四六
電話三三三三

[illegible]

申分ない
 志らが漆ナイス
 は
 ナイス
 が第一
 ナイス五大特色
 一 僅二十分で染る
 二 毎時塗も水く保ち
 三 艶々しく光しく
 四 櫛に浸せばす
 五 用法至極簡易
 大瓶七十銭 小瓶四十銭
 男子用三銭
 發賣大阪平商合
 東京
 到處の藥店化粧品店
 にあり



是迄の消化劑は多く澱粉質に
未だ理想的のものなかりしを
に對し最も強度の消化力を有
本品は一種のエンチムにして
僅なるが上に澱粉質に對して
優り尙脂肪分解作用をも果
に對し完全なる消化力を具
なす

粉長、錠劑の一種あり

前記の如きは内痔瘻、痔瘻生
試診所の報告に於けるものなり
痔瘻除根の爲に常にチヤスタ
と其他の消化劑を服用せざら
れつゝある人は遂に本病を誤
み其後悔を知れ

京盛若草町

[illegible][illegible]

東京三金靴

第二號
第一號
第三號
第四號

用其本行
用其本行


眼鏡專門
製作及輸入

京城府南太

宮

眼鏡に關する一切の
明細定價表を發行す

東京帝國大學
蛋白質澱粉



阪霞の家主人
 や、身に適ふ心切を盡すのは當然ぢや
 「爾う仰せ下さるゝ猶以て心苦し
 い、現在此の舌で、貴殿を深い穴へ
 突き落さうと致した」
 「過失は誰にもある 此からを慎みし
 召せ、過ぎた事は是非がござらぬ」
 清之丞は氣にも止めぬ態度で云つ
 た、道意はいよいよ耻ず入つて
 「今は憤恨任る、何をか秘さう、手
 前初瀬殿に人知れぬ思ひを焦し居つ
 た」
 「夫も有る事ぢや、月花を憐れに思
 は誰の身にもある事ぢや」

[illegible]

山林果樹並に
蔬菜類の害虫を
驅除するには
シ―エス液

御待兼の
萩の餅壺

驚く
スグ能
手習ひの

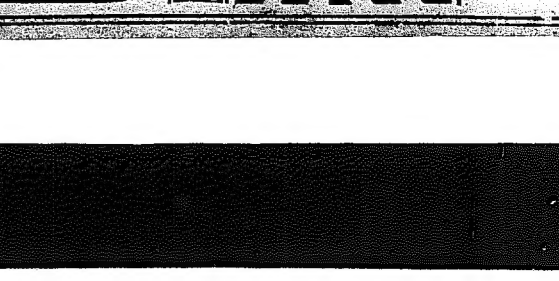
なるほどこれなら
行く説明書御料理
大日本和
東洋

装飾品製造
卸販賣

信用ある



ボツクス革
第一號
第三號
第四號
ボウクス革
第一號



「それもお怒し下さるか」
「怒す段でなければ」
「で、假し、お手前が何の様に思ひ
されても、初潮の心は渝りぬ、初
の心は石で無い、誰が手に觸ひ
たぞ」
晶麿の純良を以て多大の
信用と賞讃を博してゐる
高麗人夢エキス
京城府明治町二丁目
小笠原大藥房
電話一九四六
電話三三三三

[illegible]

申分ない
 志らが漆ナイス
 は
 ナイス
 が第一
 ナイス五大特色
 一 僅二十分で染る
 二 毎時塗も水く保ち
 三 艶々しく光しく
 四 漆に浸せず
 五 用法至極簡易
 大瓶七十銭 小瓶四十銭
 男子用三銭
 發賣大阪府平商合
 資會東京
 到處の藥店化粧品店
 にあり



是迄の消化劑は多く澱粉質に
未だ理想的のものなかりしを
に對し最も強度の消化力を有
本品は一種のエンチムにして
僅なるが上に澱粉質に對して
優り尙脂肪分解作用をも果
に對し完全なる消化力を具
なす

粉長、錠劑の一種あり

前記の事實は内務省東京衛生
試験所の報告に於けるものなり
胃腸障害の疾に常にチヤスタ
と其他の消化劑を服用せざら
れつゝある人は遂に本劑を試
み其優越を知れ

京盛若草町

[illegible]

山田商店

京城市堀町一丁目
木村防衛火藥店
電話東京〇七八番
振替東京城三一九六番



りん病は毒
にせたらどあり知速
此薬は、
上クツラシ
下クツラシ
方々電報局
トモナハチ
トラフヤキ
あらば、
許欺漢ナリ

昭和九年九月三日の本紙第...
京城南大門外橋本通
花柳馬車ドラッグ商店
専門販賣
電話五七六七番 花柳馬車通り三七番

東京三金靴

本
ツクス
革

第一號
第二號
第三號
第四號

用
兼
其
本
行
本
店
有
售

眼鏡專門
製作及輸入


京
城
府
南
太

宮

眼鏡に關する一切の
明細定價表を發行す

東京帝國大學

蛋白澱粉



阪霞の家主人
 や、身に適ふ心切を盡すのは當然ぢや
 「爾う仰せ下さるゝ猶以て心苦し
 い、現在此の舌で、貴殿を深い穴へ
 突き落さうと致した」
 「過失は誰にもある 此からを慎みし
 召せ、過ぎた事は是非がござらぬ」
 清之丞は氣にも止めぬ態度で云つ
 た、道意はいよいよ耻ず入つて
 「今は憤恨任る、何をか秘さう、手
 前初瀬殿に人知れぬ思ひを焦し居つ
 た」
 「夫も有る事ぢや、月花を憐れに思
 は誰の身にもある事ぢや」

果てし無き商賈烟や月浮けり
秋日和山羊ゆるやかに群をけりく
返る支那馬車に秋風の埃り

再寄西湖釣者 天彭
一竿美滿湖身 客望青雲
三十六陂秋水冷 林逋腰有麝香人
戴颙小照
竹塢山殿六幅裙 步履芳華滿酒牙
對柳花流水三千載 空在人間亂白雲

山林果樹並に
蔬菜類の害虫を
驅除するには
シ―エス液

御待兼の
萩の餅壺

驚く
スグ能
手習ひの

なるほどこれなら
行く説明書御料理
大日本和
東洋

装飾品製造
卸販賣

信用あり



ボツクス革
第一號
第三號
第四號
ボウクス革
第一號

